

TARGET-FFシリーズ

TARGET-FF510 巾506mm×厚さ400mm

TARGET-FF620 巾616mm×厚さ400mm



特長

1. 切削手順を操作パネルに打ち込めば仕上がりまで全自動無人化運転！
2. シンプルな流線型スタイルの実現！
3. 削り負荷感知システムによる重切削加工を可能に！
4. 寸法表示はミリ、寸の瞬時切り換え！

仕様

	FF510	FF620		FF510	FF620
最大加工寸法	巾506mm×厚400mm	巾616×厚400mm			
最大削り代	9mm		使用電動機	三相200V 5.5kW×4P (7.5馬力)	
主軸回転数	6000rpm (60Hz)・5000rpm (50Hz)		主軸送り	三相200V 0.75kW4P (1馬力)	
送材速度	5~25m/min		主軸上昇	三相200V 0.4kW4P (0.5馬力)	
リターン速度	30m/min		上部押えローラ本数	2	
カッター径(丸胴3枚刃)	φ120mm		延長テーブル	前後 各2210mm	
刃物の寸法	厚5×巾32×長510mm (M6タップ付)	厚5×巾32×長620mm (M6タップ付)	機械寸法	巾1445×奥行1440×高1750mm (カッター上限位置にて)	巾1555×奥行1440×高1750mm (カッター上限位置にて)
定盤の高さ	815~840mm		据付面積	巾1445×奥行6040mm	巾1555×奥行6040mm
			機械重量	1400kg	1700kg

1. 切削手順を操作パネルに打ち込めば、仕上がりまで全自動で加工します。さらに一度行った作業はメモリー機能により後でボタン一つで全自動再加工が始まります。誰にでも簡単に操作出来ます。
2. 設計段階に機能解析と価値解析を重ね、大型仕様にも拘わらずユーザ殿に安価に提供可能としました。
3. シンプルデザインに心がけ外装カバーにグラスファイバー入り強化プラスチックを採用し、さらに本体フレームには丸みを持たすことによって全体としては流線形フォルムを実現しました。
4. 定盤固定式で、工場レイアウトでのライン化に対応してあります。
5. 送材駆動は特殊エンドレスベルトを採用し、スムーズな送材を又上側押えローラ、チップブレーカ、板押えにはクッション装置を装備し送材のケ上げ、ハネ上げを防止することにより、満足する仕上がりが得られます。
6. 最大削り代10mmまでの重切削がカッター軸の負荷を電氣的に感知し送材スピードをコントロールすることによって可能としました。これまでの様に送材を後押しする力仕事が不要となります。
7. 寸法表示は、ミリ・寸の両表示ができ、切り換えはボタン一つで瞬時切り換えです。